

各位

イオン株式会社  
取締役兼代表執行役社長 岡田 元也  
(コード番号8267 東証第一部)  
問合せ先 秘書室責任者 堤 唯見  
(電話番号 043-212-6042)

## イオン(株)12月度連結営業概況

### 1. 連結営業収益の前期比伸び率

12月度の連結営業収益は、6,796億円、前期比125.4%となりました。

(参考値:グループ連結各社の決算期変更の影響を除く前期比は119.5%)

※月次の数値は、連結財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上の数値です。

### 2. 月度トピックス

12月1日、イオンカルチャー株式会社は、株式会社未来屋書店とイオンリテール株式会社が運営するカルチャー教室(計9ヶ所)の運営を継承し、事業を開始しました。同社は、グループ各社と連携し、イオンならではのグループシナジーを徹底的に追求した新しいカルチャー教室業態を確立するとともに、2017年2月期末までに首都圏をはじめとした大都市圏において、50店舗体制を目指してまいります。

12月20日、千葉市美浜区にイオングループの総力を結集した旗艦店「イオンモール幕張新都心」をオープンしました。当ショッピングセンターは、GMS改革の最新の取り組みを集結した総合スーパー「イオン」を核店舗とし、360の専門店が構成されています。体験・体感(「コト」)や、物販(「モノ」)に加え、実店舗とインターネットを連携させた新しいお買い物体験をお客さまに提供するオムニチャネルの取り組みを開始しています。

12月26日、マックスバリュ中部株式会社の中国子会社永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司は、蘇州市に中国における第1号店「マックスバリュ楽園店」を開店しました。今後、同社は蘇州市エリアを中心とする江蘇省に、地域のお客さまの暮らしを支えるスーパーマーケット(SM)を多店舗展開し、中国におけるイオンのSMブランド「マックスバリュ」の確立を図ってまいります。

### 3. 営業概況

12月度は、クリスマス関連商品や年末年始の準備用品の品揃え、売場展開の強化に注力しました。月度前半に気温の高い日が続いたことでGMS事業の衣料品が影響を受けましたが、クリスマスケーキやパーティーメニューの売上が伸長し、GMS事業の食品やSM事業が堅調に推移しました。また、イオン銀行における定期預金キャンペーン等による預金残高の順調な増加や、キャッシング取扱高の拡大が寄与した総合金融事業のほか、ディベロッパ事業においても好調に推移しました。

### 4. 主な連結各社の月次売上高(取扱高)前期比伸び率一覧

(単位:%)

2014年2月期	12月度(12/1~12/31)		当期累計(3/1~12/31)		
	売上高	全店	既存店	全店	既存店
イオンリテール(株) (注2)	99.7	97.2	102.0	99.8	
イオン北海道(株) (注2)	101.0	100.4	102.5	101.8	
イオン九州(株) (注1)	115.6	96.5	103.4	97.4	
株ダイエー (注2)	95.4	97.1	97.2	99.3	
マックスバリュ北海道(株) (注2)	108.3	104.0	107.2	105.1	
マックスバリュ東北(株) (注1)	131.5	101.9	108.5	100.8	
マックスバリュ東海(株) (注2)(注3)	119.1	99.6	119.9	98.0	
マックスバリュ中部(株) (注2)(注4)	122.4	97.1	121.7	97.3	
マックスバリュ西日本(株) (注1)	123.0	100.4	105.0	99.5	
マックスバリュ九州(株) (注1)	121.5	100.2	107.7	99.1	
ミニストップ(株) (注2)(注6)	99.5	98.0	99.6	96.5	
株コックス (注1)	112.6	98.2	95.9	95.1	
株ジーフット (注2)	100.1	95.7	102.6	99.4	
株イオンファンタジー (注1)	125.8	98.6	106.5	102.2	

取扱高	カードショッピング		対象期間	カードキャッシング		対象期間
	105.3	185.6		111.9	200.3	
イオンフィナンシャルサービス(株) (注5)	105.3	185.6	12/1~12/31	111.9	200.3	4/1~12/31

注1:2013年2月期における決算日変更に伴い、全店及び既存店の前年比は以下の期間で計算しております。

全店 ⇒ 当年 … 該当月の1日から月末まで

既存店 ⇒ 当年 … 該当月の1日から月末まで

前年 … 前年該当月の前月21日から前年該当月の20日まで

前年 … 前年該当月1日から前年該当月の月末まで

注2:前年の同期間を比較対象として計算しております。

注3:マックスバリュ東海(株)は、2013年3月1日付でイオンキミサワ(株)と合併したため、マックスバリュ東海(株)の数値には旧イオンキミサワ(株)店舗の売上高を含みます。

注4:マックスバリュ中部(株)は、2013年3月1日付でマックスバリュ中京(株)と合併したため、マックスバリュ中部(株)の数値には旧マックスバリュ中京(株)店舗の売上高を含みます。

注5:イオンフィナンシャルサービス(株)は決算期変更に伴い、2013年4月度より月次数値の対象期間を1日から末日としています。数値は管理会計上のものとなります。

注6:ミニストップ(株)は、2013年11月度より既存店売上高前期比の計算方法を、POSAカードの売上を含んだ計算に変更しております。

### <ご参考>

#### 閉店店の状況

	12月度(12/1~12/31)		当期累計(3/1~12/31)		
	開店	閉店	開店	閉店	12月末店舗数
GMS(総合スーパー)	1	0	13	6	610
S M(スーパーマーケット)	8(1)	1(0)	73(16)	39(12)	1877(558)

※グランドオープン日を開店日としています。

※期末店舗数には、閉店店のほか、業態変更等の数を反映しています。

※( )内は、持分法適用関連会社の実績です。

#### イオンの電子マネー「WAON」の状況

当月末の累計発行枚数:約3,780万枚 月間利用金額:約1,760億円 月間平均単価:約2,020円

利用可能箇所:約173,000箇所

地域貢献「WAON」(寄付つき):合計80種類(のべ38府県、24市町、20団体)

※地域貢献「WAON」の詳細については下記URLをご参照ください。

<http://www.waon.net/special/region/index.html>